

平成26年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 美術館学校連携事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	実施計画	第3章	「心豊かな人づくり、まちづくり」～教育の充実、 スポーツ活動の推進～	5年間計画額	
経常	単独	計画	375	225		基本施策7	心の教育が充実したまちにします	平成23年度	-
								平成24年度	-
								平成25年度	-
						施策4	芸術・文化学習を支援します	平成26年度	-
							平成27年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		600
本年度当初査定額		

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								600
本年度当初査定額								

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・美術館での鑑賞教室を実施します。 ・ギャラリートーク、施設見学を行います。 ・学校への出前事業を行います。 ・中学校の職場体験を受付します。 ・市内小中学生に親子券付パスポートを配布します。 ・県立高校と連携事業を実施します。</p>	<p>(事業の目的) 学校の授業の一環として芸術に触れる機会をすることで、児童・生徒に美術と美術館への関心を深めてもらい、豊かな心をもった市民を育てることに寄与します。</p>	<p>(事業の効果) 小・中学生が美術を身近に感じられるようになることにより、豊かな心をもった青少年を育成します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・すべての小・中学校から来館希望があった場合、交通手段を確保しきれません。 ・学校のスケジュールにより来館時期が集中しますが、受け入れる美術館側の職員が少なく集中時期の対応に苦慮しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 美術館が提供する学校支援プログラムの周知を図るため、学校への支援内容を紹介する冊子を作成します。</p>	<p>(見積についての特記事項) 小・中学校の幼少年期から美術・芸術に親しむことが豊かな心の育成につながります。実施にあたっては、学校と協働して美術教育をおこなっていくことが大切です。</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
11	357	138	219
14	243	237	6

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	600		375